

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | ひかり岩見沢5条 | | 公表日 | | 2026年 3月 31日 | |
|---------|----|---|----|-----|---|--|--|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・身体を使う活動は体育館を使用したりしている。 ・利用人数にもよるが、高学年にとってはせまい。運動系レクは、体育館を利用して行っている。 ・身体を動かす活動については、不自由さを感じることもあるが、近隣の体育館や外活動を取り入れ、ダイナミックに動く機会を保障している。 ・人数が多い日は狭く感じる時もある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・身体を使う活動については、部屋を移動して行うなど工夫しています。 ※体育館や外での活動も取り入れて、身体を動かす機会は保証しています。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎が多くなり、ホールの職員が少ない時もある。 ・適切である。 ・時間が重なり、複数の学校へ送迎に出る場合、手薄に感じることがある。待機職員を考慮し、できる限り対応している。 ・非常勤も含めて8名の職員がいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員は適切な人数になるよう配置しています。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 4 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーではないが、段差を低く工夫している。 ・バリアフリーではないが、わかりやすい環境になっている。 ・おもちゃなど見える化してわかりやすく置かれている。 ・玄関はバリアフリーではないが、すのこを置いている。身体面に不自由さがあったり、可動域に難しさがある方には、職員が安全に配慮し、マンツーマンで対応している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化されていない玄関は、すのこを置き段差を少なくしています。 また、手すりなど、必要最低限の設置があります。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎日掃除している。 ・なっている。 ・日々清潔に気を付けている。 ・毎日清掃と玩具等の消毒をしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・清掃や消毒作業及び、室内の整理整頓を心がけ環境を整備しています。活動に合わせ、使用する部屋を変えるなどの工夫もしています。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・個室が使えるようになっている。 ・こどもが単独になれる部屋がある。 ・金の間という所で、何かあれば個別に対応できる。 ・学習スペース、クールダウンの場として、奥の部屋を利用している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・個別の部屋を確保し、学習やクールダウンの場所としています。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・会議を毎月行っている。 ・している。 ・業務改善委員が会議に参加し、事業所会議にて職員の意見を集約、議題として挙げ検討しながら管理者会議にて共有し、全体周知されている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムを作成し、公表させていただいております。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・面談やアンケートを取っている。 ・つなげている。 ・アンケートを実施し、ご意見を参考とさせていただき、業務改善につなげている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所会議や支援会議を開催し、改善に努めています。また、空いている時間を有効に使い、問題点を1つ1つ話し合い業務改善に努めています。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の中で伝えている。 ・面談時に意見を聞いている。 ・管理者との面談、事業所会議、個人的にお伝えしたりお聞きし、業務改善委員会に挙げたり、改善につながるよう努めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・日頃から意見を言える環境作り、業務改善につなげています。また、業務改善委員会に改善して欲しい議題を出し、1つ1つ解決しています。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・該当なし ・行っている。 ・第三者による外部評価は行われていない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、第三章による外部評価は行っていません。 ※外部講習等、広く外部の人が入る機会を作り、様々な意見を伺うことで改善につなげていきます。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・確保されている。 ・積極的に外部研修に参加している。定期的内部研修を実施している。 ・内外部研修に参加できるよう、出勤体制を整えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・内部研修や外部研修に参加できるよう、出勤体制を整えています。 | |

| | | | | | |
|----------|----|--|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・HPIにて公表されている。 ・公表されている。保護者へは、まだ不十分などところがある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援プログラムを作成し、公表させていただいておりますが、保護者様への告知が十分にされていません。 ※今度は、全保護者様に周知していけるよう努めてまいります。 |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援会議が行われている。 ・作成している。 ・定期的に面談を行い、作成している。月一支援会議を行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画については、定期的に面談を行い、作成しています。 |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援会議を行い、理解を深めている。 ・共通理解できるよう、支援会議を月一以上行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・最低月1回支援会議を開催し、全職員から意見も取り入れながら、放課後等デイサービス計画を作成しています。 |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画を回覧し、職員間で統一している。 ・行っている。 ・HUGにて計画を確認できるようにし、日々の支援にあたっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全職員が放課後等デイサービス計画を回覧し、統一した支援にあたっています。 |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子を共有している。 ・HUGを活用している。 ・状況もその日その日で違うため、変化や検討すべき点があった際は、職員間で共有している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ツールを活用しながら、職員間で状況を確認しています。また、日々行動観察し、変化がある際は職員間で情報共有を図っています。 |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と面談し、支援内容を決めている。 ・されている。 ・支援内容については、会議の中で、利用児にとって必要なことを検討し、保護者との面談にて更に具体的なものに設定している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画は、長期・短期・三つの本人支援と家族支援・移行支援・地域支援・地域連携の項目を入れて作成しています。 ※支援内容については、具体的な内容になるよう心がけていきます。 |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当メンバーで話し合っている。 ・レク担当者数名で立案している。 ・担当を決め、必要の際にはレク会議を行っている。レク後には反省をし、フィードバックに努めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月レク会議を開催し、月ごとの内容を検討しています。細かな内容については、担当チームが主となり、内容を煮詰めています。 |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ活動でも前回の反省をいかし、内容を変えている。 ・している。 ・色々な曜日にあたるように工夫している。 ・フィードバックを活用し、内容のマンネリ化を防止している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎回同じような内容にならないように工夫しています。新しい活動を取り入れたり、フィードバックを行い、以前行った活動でも内容を変更して取り組むこともあります。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・各自の課題にあわせて作成し、支援している。 ・行っている。 ・設定と自主活動の中で、必要に応じ、個別対応や集団での動きを取り入れている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画作成にあたり、各自の課題や目標設定に合わせ考えています。 ※設定活動と自主活動の時間を使いながら、個別と集団での活動を取り入れています。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・朝打ちで行っているが、出来ない場合は都度声かけをしている。 ・可能な限り、朝の打ち合わせを行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・できる限り朝打ちをし、その日の送迎や役割分担について、打ち合わせを行っています。 |
| 適切な支援の提供 | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・その日の出来事を残っている職員で共有したり、必要があればLINE等を使用。 ・共有している。 ・送迎の戻り時間により難しい日もあるが、できる限りその日のうちに振り返りを行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎後に職員で打ち合わせや振り返りを行っています。また、LINEやラインワークスも活用し、共有しています。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・HUGに毎日入力している。 ・緊急検討が必要な際は、必ずHUGに入力し、当日又は翌日までに共有している。基本は当日行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・HUGを活用し、記録データに残しています。職員間で詳細を確認しあうこともあります。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援会議をで話し合い、見直しをしている。 ・行っている。 ・半年ごとに保護者様と面談を行い、ご意見をお伺いし、見直しを行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・半年に1度、保護者様と面談を行い、ご意見をお聞きして放課後等デイサービス計画の見直しをしています。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|--|---|
| 適切な支援の提供 | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流として、夏祭りを一般の方も招いている。 ・行っている。 ・レクの中で組み込まれている。 ・他事業所との交流を行ったり、夏祭りを行い、地域交流の場を作っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・【自立支援と日常生活の充実のための活動】【創作活動】【地域交流の機会の提供】【余暇の提供】の4つを基本として組み合わせながら支援を行っています。 |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・レクの活動時を利用し、選択する場を設けている。 ・行っている。 ・行っている。こどもが自己選択、自己決定する力を身につけられるよう、場面を作り環境設定に努めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で、自己選択ができる場を設け、自己決定できる力をつけています。 ・自己の決定が難しい利用児には、個別でサポートしています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理者を中心に参画している。 ・児発管を中心に参画している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議や関係機関との会議へは、児童発達支援管理責任者が参加しています。 |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・医療との連携はないが、他とは行っている。 ・必要があれば行っている。 ・医療機関との連携はないが、保護者を通して共有させていただいている。その他関係機関とは連携している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉、保育園、幼稚園、学校とは、必要に応じて連携を図っています。医療機関とは現在連携をとっていません。今後、必要に応じて連携を図っています。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者を通したり、直接学校と連絡を行っている。 ・行っている。 ・送迎時に先生に共有してもらっている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用予定表をお渡しし、利用日を共有することで送迎時間の変更などの連絡をいただいています。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・就学前に面談し、情報共有をしている。 ・必要であれば行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・就学前、相談支援事業所の方と一緒に学校に訪問し、支援内容や情報共有を図っているケースもあります。 ・就学前相談では、事業所での様子を記載し、市に資料を提出しています。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で移行した利用児がいない。 ・必要があれば行っている。 ・最近はその担当者はいないが、いた時には行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現時点では、卒業に伴い障害福祉サービスへ移行したケースはございません。 ※今後、必要に応じて対応していきます。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所部会等に参加している。 ・設けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・専門機関から助言をいただく機会を設けています。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 4 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年は他事業所と予定が合わず出来なかった。 ・今年度は未実施だが、今後実施する予定である。 ・児童館との交流をもちたいと働きかけている。 ・地域の他の放課後等デイサービスのこどもと交流する機会がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も児童館との交流を持つことはできませんでした。 ※現在、児童館に交流をしたいと働きかけているので、近いうちに交流の場を設けていきたい。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要な研修に参加している。 ・事業所部会等に参加し、機会を設けている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所部会には、複数の職員が積極的に参加しています。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やHUGを利用している。 ・持っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やHUG、LINEで、日頃から共通理解を図っています。電話での相談も受け、支援の方向性について共有しています。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子で参加する行事を設けている。 ・ムーブメントにて実施している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子参加の行事を取り入れて、家族支援やペアレントトレーニングに準ずる場を提供しています。 |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時に管理者から伝えている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時に管理者が、資料を用いて丁寧に説明しています。 |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・面談にて行われている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・半年に1回面談を行い、保護者様とお子さまの意向をお聞きする場を設けています。 |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・面談にて行われている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービス計画を1つ1つ説明し、保護者様から同意を得ています。 |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・面談だけでなく、送迎時やLINE、電話等で対応している。 ・行っている。 ・必要に応じて適切に行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談を行い、その都度相談を受けています。また、送迎時に相談を受けたものは、一旦持ち帰り適切な助言等をさせていただいています。 |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--|---|--|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・家族で参加出来るムーブメント等の活動を設けている。 ・親子参加行事の時に、交流を促している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事の中で、保護者様はじめご家族で参加できるイベントを提供しております。その中で、保護者様同士や兄弟姉妹同士が交流できるような場を設けています。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・職員で共有し、対応している。 ・誠心誠意対応させていただいている。 ・苦情があった場合は、迅速に対応するようにしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・相談に関しては、常にお伺いできる状況を整えています。また、伺った内容に対しては、迅速に対応できるよう整えています。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月HUGにて発行している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎月一回HUGにて、ひかり通信を発信しています。また、SNSでも、活動の様子を投稿しています。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・十分留意している。 ・名前の入っている紙は、シュレッダーする等している。 ・かざり付きの棚にて保管している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員それぞれが、個人情報の取り扱いについては、細心の注意を払っております。 |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく伝えている。 ・している。 ・簡潔にまとめ、わかりやすく伝えている。 ・簡潔明瞭な言葉使いにしたり、絵や文章などを使って視覚化したりしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい言葉で説明することや、視覚表示を活用するなどの配慮をしています。 |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り poster を作成し、近隣に貼っている。 ・招待まではいかないが、夏祭り実施を近隣へ知らせている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りに関しては、地域の方々への告知としてスーパーや児童館に poster を掲示させていただいております。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を実施している。 ・マニュアルの作成、周知、定期的な訓練を実施している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を定期的に行っています。 ※保護者様に周知できるよう、準備していきたいと思っております。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・年に4回以上行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害の発生に備え、避難袋の準備や定期的に避難訓練を行っています。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・服薬は行っていないが、確認はしている。 ・契約時に記入していただいている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時に、服薬や予防接種の確認及び、発作や持病について確認しています。 服薬の種類や量の変更時には、毎回お知らせいただいております。 |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 5 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・指示書はないが、保護者から聞いている。 ・医師の指示書が必要な児童は利用していないが、アレルギーの有無は保護者に記入していただいている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、医師の指示書が必要な利用児童はおりません。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要な研修を受け、支援している。 ・行っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・安全な環境設定を、子どもたちを受け入れる前に整え、支援を行っています。日頃から避難訓練や研修にも参加しています。 |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 6 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡先を確認し、連絡がとれるようにしている。 ・災害による避難場所を保護者へ周知する必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡先の一覧表を作成し、緊急時にはすぐに連絡がとれるように用意しています。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・共有し、対応している。 ・HUGへ入力している。支援会議にて全職員共有している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットは、現在、HUGを活用し、残っております。職員間で共有し、再発防止に努めています。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修を受け、適切な対応をしている。 ・内外部研修に参加し、虐待について、正しい知識を学んでいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修、内部研修にて、虐待防止について学ぶ機会を設けています。 |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 7 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明し、必要があれば実施している。 ・現在、身体拘束が必要な利用児がいない。 ・契約の際、管理者より十分に説明し、了承を得ている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、身体拘束を行うケースはございません。 ※今後、やむを得ず身体拘束を行うケースについては、十分な話し合いの下で決定し、保護者様への十分な説明と同意のもと、児童発達支援計画への記載の上で行ってまいります。 | |